

【刊夕】日八十二月四

迎一週年

本紙は本紙の信條を以て立つ狭い低幅に少量な文字の通の新聞であるが契つて新聞本來の使命に背くものではない、先聖諸氏の經營する老紙のある中に人真似新聞は作らない、同じ紙で相撲はとらぬ、殿堂の裏に狐狸の巢窟ある様な罵は断じて求めぬ、筆を曲げて節を賣るなく公正に組して正しき報導を唯一の標的に終始する、嘘も飾もない之が本紙の産聲を上ぐる所である、其の第一號紙を出したのは昭和五年三月廿五日であつたが花の春を過し海の夏を経て高天秋月をモットーに鞭打つ好爐賞雪の冬を超え再び行樂の春を迎ひて紙齡まさに三百廿七號、新一年一週の歴史を作り得て類する時、雅文鈍筆の漸愧はあるが所期の聲明を傷ひなかつた事に誇らしさをもち、長からずと雖も苦勞に打かて一週年、茲まで育ち得たるはこれ偏に深甚なる同情と理解ある諸賢の庇護によるもの吾社一同の感謝惜く能はざる所である、向後尚一層の切磋を希ふ (半谷生)

淺野家の寄附拒絶

是迄何故の隠立か

今更の訴訟による解決は 好ましからぬと語られる

小名濱商港の修築三百八十餘萬圓の工費に對する淺野家の寄附百萬圓を拒絶された本縣に於ける狼狽の現狀は見るも哀れな窮地に陥り絶大な脅威に打たれた地

脅威に 打たれた地

元小名濱町は目下死を覚悟の成ゆき、監視を光らしてゐるが淺野家の絶縁交渉にも相當の理由があるもので、即ち昭和四年度から六ヶ年繼續の九年度完成に承諾した

寄附に 對して着工

一年を遅らし更に竣工期を十二年度に繰延べた契約から三ヶ年の遅延には故總一郎翁の計劃に阻折するところの多きを語るに

無理なく之れを

族會社の保護するに藉りて縣が訴訟による解決をまたんとするが如きは重ねて失敗に會ふ憂目を見ずとも限らず縣當局が今更に之れを敢行しやうとするの態度及び更にまた

石城郡に獲得

舌の雄者

本縣聯合青年團主催の雄辯大會は去廿五日郡山市公會堂に於て開催され出演十五名に對する審査中であつたが、石城郡代表選手に於て左記一、二等を獲得した、

結果を 憾みとされ

又專業主體が政府にありながらも淺野家から契約不履行の逆捻ぢを喰つてゐる原因の多くが政府自體の處せざる所であるに拘らず寄附契約關係が縣にありと云ふの事も

野崎氏除名の脱合ひ

火蓋を切れば泥合戦

朝の南北を争ふ様な民政黨

今秋の縣議選舉戦が見もの

石城民政黨が黨内に一勢力に動かざる同志を聚めて朝をなす現縣議員野崎滿藏の南北を争ふ如き總會を開成を除名せるは既報の如く、秋原、若松兩氏の非を上向後の同黨に動搖なきを保し難しと見られてゐる野崎の對抗策は今秋の縣議選舉戦に對して、

無言の

ま、脱合ひを以て火蓋を切つた後の合戦は文字通りの泥合戦を演ずるものと見られてゐるが、野崎派の某氏は語る

軍事思想普及

活動寫眞

平町の在郷軍人分會では軍事思想普及の爲め来る五月二日午後六時半から同町聚樂館に於て活動寫眞會を開催するが、映畫は左記の如く、義勇奉公の八巻ものに就ては特に濟南城攻撃戰に參加したる入江少佐が説明される由である

吏員採用で

町長悩む

平町役場に於ける人件費整理の補充採用は文書及び庶務關係その他比較的薄給のもの大體三名の豫定であるが町議又是有力者の紹介が施されるもの既に十數名に達してゐるので伏見町長も此の撰擇に少なからず悩みを呈し一機に之れを採用せず來五月一一名位からボツ

新購ポンプ

試運轉式

新川端にて

平町消防組に於ける新購人の自動ポンプは今回愈上到着したので明廿九日午前十時より町長町議その他町内有志の列席を以て南町裏新川端に試運轉式を舉行すると

小野元縣議

産業視察

港灣協會の總會

石城郡小名濱町の元縣議小野元氏は來月六日から三日間大連市に視察される全國港灣協會總會に出席の筈で五月一日出發するが途上一ヶ月の豫定で同地方の産業視察をなすと

磐女の修旅

平の人事

縣立磐城高女四年生百六十名は來る五月二日平驛發を以て關西に修學旅行を行ふ筈だが旅程一週間の豫定の由

夏井村の火事

物置から發火

石城郡夏井村の藤岡字松原に於ける物置から發火した事、火は物置から發火し、松原の松林に波及し、松林を焼失し、火は同家物置一棟を焼失し、焼失の場、ま、で滅員するとも加へない方針である

祝一週年

諸機械建築金物 金庫並倉庫用鐵扉 渡邊鐵工所 所主 渡邊秀之助 平、新川町三三 鐵骨火見格は特に勉強を以て建設いたします

御 平町新田町 料 春の家 理 電話三二〇番

平電力株式會社 社長 栗原欣次郎 平町驛 前 電話二九七番

石城郡教育部會 元第一區 校長會

福島縣 水産試驗場 場長 飛塚高治

豚の傳染病

法定の三種傳染病と症狀並豫防

何病氣に限らない家畜の病症を豫防する上には、養をよくなる必要と又幼豚中に驅虫劑を與へて置くことの安全は前回は述べた通りであるが、次ぎは治療に就ての概略を説いて本稿の終りとする。

治療：驅虫には廿四時間絶食させた後にサントニン(〇、〇五—〇一瓦)與へて二時間の後、更にヒマン油四〇瓦を與へ、以後少量の流動物(糞汁)を與ふるのである。驅虫後の糞便は特に注意して穴に埋め虫卵の散逸を防がなければならぬ。尚ほこの寄生虫の診斷治療に關しては經驗の淺い未熟な飼養家の物知り任せにすることはよくない、一疋獸醫師に依頼しなければ確實には豫防し得ないから必ず獸醫師の診断を受けることである(終)

◇破格の勉強で 歡迎される

静岡本場 大角園特約
小笠原茶 半谷商店
平大町若松病院隣

グリン G.H.N 元詰
甘味葡萄酒
ゴルフボートワイン
¥ 1.10

御婦人の方には少し水を加へて召し上るご風味—そう佳良です
(平二) 西村屋薬舗 (電三)

賞品品の意中着荷

山澤荷入物春

店販吳閑仔

フロン 萬年筆
プラトン インキ
特約店
山野邊藥局
平町五丁目

そばからの枕は頭の爲には一番良いと申されて居ります
そば一升 三錢
そばこ 八錢
そば 一五錢

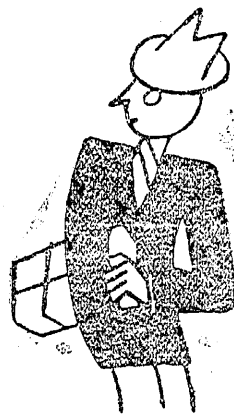
平町土橋 福麥 マルマン商店 電話四八九番

外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科

平町、電話五二三番
高久病院
院長 醫學士 高久忠

模範裁縫

高島屋の洋服
平町驛前 電話三八六番



新柄着荷

警城 共濟 病院案内
本院は時局に鑑み入院料並に往診料左の通り低減致候御参考迄申上候

入院料 一般 金貳圓也
往診料 限り、一般金三圓也
本院及他科の博士に
限り、本院金二圓也

各 科 内 科 小兒科
皮膚泌尿科 整形外科
婦 科 産 婦 科 女子泌尿科
人 科 耳鼻咽喉科

本院主 管 賀澤忠治
本院 救 療 申 込 申 込 方 は 當 院 内 相 談 所 へ 御 話 下 さい
本院 救 療 所 へ 御 話 下 さい
本院 救 療 所 へ 御 話 下 さい
本院 救 療 所 へ 御 話 下 さい

眞品の位本 味噌醬油 正宗 山崎會社
御進物には 商品切手
電話 釀造部 二七番 營業部 一〇番

服んで良くなる (絶對に胃腸を害さぬ)
淋病と 特效藥 濟 淋
本舖 責任製劑 水野藥局
平町一丁目 電話 八八七六

アゲア 幾多の治療劑中超然として偉効靈能を有するものは獨り本劑のみ
肺病、肋膜炎、肺炎、カタル等
定價(一圓、四圓、六圓)
平町五丁目 角
特約店 山野邊藥局

新段値安賣 徒弟サン募集
精幸堂時計店 平町才小路二九
年令十四五歳

醫院開業 難波醫院
醫學博士 難波 睦
電話 五〇二番
午前宅診(午前九時より) 午後往診
但し急患は此限りに非ず

金屋商店 突煙る火く強 程す國に露雨
石綿セメント製 耐火 耐火
金屋商店